

●神戸地区ユース予選会が終わる！県ユースに向け夏季強化期間に入ります！

2019年7月20・21日（土・日）ユニバー記念陸上競技場にて行われた神戸地区ユース予選会では多くの選手が上位に進出し活躍しました。また、上位進出できなかった選手も自己記録を更新し、日々の積み重ねの大切さを証明した。

8月20～22日（火～木）の県ユース大会では各種目3位以内入賞選手（リレーは6位以内チーム）に与えられる近畿ユース出場権獲得を目標に掲げ、夏季強化に取り組んでいきます。

★2019年6・7月の競技成績★

藤岡 瞬（3年生：西宮・高須中出身）	24秒02（200m）	⇒ 尼崎ナイター記録会（6/22：ベイコム競技場）
吉本 知史（3年生：明石・野々池中出身）	15秒63（110mH）	⇒ 兵庫選手権（7/6：ユニバー記念競技場）
井之上誠真（2年生：明石・大久保北中出身）	52秒47（400m）	⇒ 神戸地区ユース（7/20：ユニバー記念競技場）
河村 颯志（2年生：神戸・長坂中出身）	11秒41（100m）	⇒ 神戸地区ユース（7/20：ユニバー記念競技場）
川本源一郎（2年生：神戸・桜が丘中出身）	22秒67（200m）	⇒ 神戸地区ユース（7/20：ユニバー記念競技場）
佐伯 圭祐（2年生：加古川・平岡中出身）	2分12秒95（800m）	⇒ 神戸地区ユース（7/21：ユニバー記念競技場）
下里 淳司（2年生：高砂・荒井中出身）	11秒34（100m）	⇒ 神戸市記録会（6/8：ユニバー記念競技場）
立花 元希（2年生：明石・大蔵中出身）	12m60（砲丸投）	⇒ 神戸地区ユース（7/21：ユニバー記念競技場）
津山 裕生（2年生：神戸・押部谷中出身）	54秒47（400m）	⇒ 尼崎ナイター記録会（6/22：ベイコム競技場）
長谷川拓海（2年生：明石・魚住中出身）	47m20（ハンマー投）	⇒ 神戸地区ユース（7/20：ユニバー記念競技場）
三上 竜空（2年生：小野・小野南中出身）	11m59（三段跳）	⇒ 神戸地区ユース（7/20：ユニバー記念競技場）
池本 大介（1年生：加古川・中部中出身）	11秒18（100m）	⇒ 神戸市記録会（6/8：ユニバー記念競技場）
末廣 良太（1年生：小野・小野中出身）	2分12秒96（800m）	⇒ 神戸地区ユース（7/21：ユニバー記念競技場）
関口 智輝（1年生：神戸・広陵中出身）	24秒27（200m）	⇒ 神戸地区ユース（7/21：ユニバー記念競技場）
田中 直輝（1年生：伊丹・天王寺川中出身）	11秒62（100m）	⇒ 神戸地区ユース（7/20：ユニバー記念競技場）
松井 将（1年生：神戸・押部谷中出身）	53m81（やり投）	⇒ 神戸地区ユース（7/21：ユニバー記念競技場）
吉井 瑠生（1年生：堺市・庭代台中出身）	10m62（砲丸投）	⇒ 神戸地区ユース（7/21：ユニバー記念競技場）



●神戸地区ユースでは11名が自己記録を更新しました。県ユース大会に向けて頑張ります！

県ユース大会に向け、8月3日の第2回三田市記録会、8・9日の明石夏季記録会、10・12日の京都陸協投擲記録会に出場し、競技会を通じて試合の感覚を養っていきます。

春の高校総体では悔しさを味わいました。リレーでは0.42秒差で決勝進出が叶わず、ハンマー投では3m差で近畿大会出場を逃しました。この“差”を埋めるのは日々の積み重ねしかありません。「差」は埋まったのか、広がってしまったのか、全てはこの夏の取り組みで決まります。選手の活躍を楽しみにしています。

“個人が伸びるからこそチームが伸びる”